

令和 8 年 7 月 2 1 日

昭島市長 臼 井 伸 介 様

中神駅北側地区の住居表示実施に向けた
町区域の新設に関する市民懇談会
会長 大槻 修久

中神駅北側地区の住居表示実施に向けた町区域の新設について
(報告)

標記の件について慎重に検討した結果、下記のとおり意見を集約しましたので
報告いたします。

記

- 1 新設する町区域について（別図 1 のとおり）
 - ・別図 1 の①の区域を 1 つの町区域とします。
 - ・別図 1 の②の区域を 3 つの町区域とします。ただし、別案として、6 つ程度の町区域に分けるという案を申し添えます。

2 新設する町区域の名称について

「別図1」の①の町区域の名称について、市民懇談会の意見として、従前の住居表示審議会の答申どおり「武蔵野一丁目」と提案します。

「別図1」の②の町区域の名称について、市民懇談会として、会員が挙げた町名案は全て候補とすることとし、以下のとおり複数の意見を提案します。

※各町名案を挙げた会員の数が多いほど理由の項目数を多く列挙しています。

(1) 歴史・伝統を重視する意見

(主な意見)

○中神を含む町名（なかがみちよう中神町、なかがみきた中神北、きたなかがみちよう北中神町、なかがみしんまち中神新町等）

理由：

- ・町名案公募結果において中神を含む名称への応募が最も多かった。
- ・新町名をつけるよりも中神に由来した馴染みのある町名を望む。
- ・高齢者や長年住んでいる人が多く、慣れた中神を含む名前がよい。
- ・中神を含む読みやすく書きやすい、画数の少ない町名が好ましい。
- ・中神熊野神社の氏子もいることから町名に中神を含めたい。
- ・馴染みのある「中神町」という町名を残す方向性の意見が多い。
- ・「中神町」から町名を変更しないでほしい。
- ・「中神町」のまま四丁目から六丁目までとするのがよい。
- ・歴史や伝統を重視して「中神北」や「北中神」を挙げる。
- ・青梅線北側には町とつく町名が少なく「中神北」を挙げる。
- ・電話で聞き取りやすく、3文字で収められる「中神北」がよい。
- ・青梅線北の中神というわかりやすさを重視して「北中神町」を推す。
- ・中神は施設名にも広く使われている。地域に浸透している地名を使いつつ、新たな町区域であることを示す「中神新町」を挙げる。

○みやざわちよう宮沢町

理由：

- ・当該地域には「宮沢町」に住んでいる人もいる。
- ・「宮沢町」の区域はそのまま町名を残すのがよい。

○きたかみちよう北神町

理由：北の神の町で「北神町」を提案する。

○^{じんぐう}神宮

理由：中神と宮沢の各一文字を組み合わせた「神宮」もよい。昭和町と拝島町を組み合わせて成立した昭島の経緯に通じる。

○^{しんぼた}新畑

理由：「新畑」交差点があり、字名ともなっている。

○^{ついでちよう}築地町

理由：この地域の町名変更が完了すると「築地町」はなくなってしまうため、残した方がよい。

○^{なかちよう}仲町

理由：以前、この地域の名称として「仲町」が検討された経緯がある。

○^{ふくじまちよう}福島町

理由：「福島町」の区域はそのまま町名を残すのがよい。

○^{ふじみがおかちよう}富士見丘町

理由：玉川町や中神町は小学校名と町名が対応していることから、富士見丘小学校に対応する「富士見丘町」も考えられる。

(2) 地域の特徴を活かす意見
(主な意見)

○^{ちょう}くじら町

理由：昭島市のシンボルであり、昭島＝「くじら」というイメージは市民に広く浸透している。

○^{くわぞのちよう}桑園町

理由：かつてこの地域一帯が桑畑であったということを残すため、「桑園町」を提案する。

○^{ちょう}さくら町

理由：富士見ヶ丘小学校周辺には桜の木が多く、市があきしまさくらの植樹に取り組んでいることもあり、「さくら町」を提案する。

〇 ^{ぜろけいしんかんせんひがしまち}0系新幹線東町

理由：新たに住む町を探している人に対して、斬新で魅力的な名称として「0系新幹線東町」を挙げる。

〇 ^{ひより}日和

理由：市内にもくせいの杜、つつじが丘、武蔵野、多摩川があり、花・丘・水の要素が揃う中、日差し・太陽をイメージした「日和」を提案する。

〇 ^{ぶんか}文化

理由：当該地域には北文化公園・南文化公園のほか、文化通りなど、「文化」が使用されており、地域の特徴を活かす観点から提案する。

〇 ^{みなと}水杜

理由：「水杜」は地域に水と緑のイメージを重ね合わせた名称であり、書きやすく簡潔である。

(3) その他の町名に関する意見
(主な意見)

〇「町」の付与について

青梅線の北側に位置する住居表示実施済み区域の町名（代官山、つつじが丘、もくせいの杜等）は、「町」がつかない名称が多いとの意見があった。一方、これは結果論であり、美堀町は町がついており、特定の方針に基づくものではないとの見方も示された。

〇町名を複数にわけるとの意見

現在の複数の町名（中神町・宮沢町・福島町・築地町等）を1つにまとめるのではなく、2つにわけるとの意見や、各町名をそれぞれ残すという意見も出された。

3 新設する町区域の分け方について

「別図 1」の②の町区域について、市民懇談会の意見として、以下のとおり提案します。

○全体を 3 つの町区域とし、縦で区切る意見（別図 1 の②のとおり）

（主な意見）

- ・昭島市は歴史的に縦に町が伸びた経緯があり、生活する人がわかりやすい。
- ・一部小学校の学区域と合致する。

※ 3 つに区切る場合の分け方としては、本意見に 7 名が賛成。

○全体を 3 つの町区域とし、一部の町区域を横で区切る意見

（主な意見）

- ・境界となる道路の性質や建設中の都道とのつながりの説明がつく。

※ 3 つに区切る場合の分け方としては、本意見に 1 名が賛成。

○全体を 6 つ程度の町区域に区切る意見

（主な意見）

- ・ 6 つ程度に分割することで、街区数を 30 くらいに抑えることができ、わかりやすい。

○街区数についての意見

（主な意見）

- ・町区域を 3 つに区切る場合、1 つの町区域あたりの街区数が最大 59 となる。全国的にはそれほど多くない数とのことだが、実際に宅配や緊急時の対応の際どうなるのか、郵便局・警察署・消防署の方へ審議会で聞いてほしい。

4 町名公募の実施結果について

別添「中神駅北側地区町名案集計結果」のとおり

5 市民懇談会開催の概要

(1) 開催日及び内容

回	年月日	内容
1	令和7年8月9日	・委嘱状の交付 ・正副会長の選出 (会長 大槻 修久、副会長 阿部 浩) ・本区域の現在の状況について ・住居表示制度の概要について ・今後の日程について
2	令和7年9月27日	・町割り案及び丁目割り案について ・町名公募の実施について
3	令和7年11月8日	・町割り案及び丁目割り案の集約について ・町名(案)公募の実施について
4	令和8年2月14日	・町名公募の実施結果について
5	令和8年4月25日	・町名案及び丁目割り案について
6	令和8年6月20日	・市民懇談会報告書案について

(2) 内容の概要

別添「市民懇談会要録」のとおり